

2011九州ロードレース選手権シリーズ
大会特別規則書

公示

「2011九州ロードレース選手権シリーズ」は財団法人日本モーターサイクリススポーツ協会公認のもとに、FIM国際モータースポーツ憲章に基づいた2011年MFJ国内競技規則書及び各主催の共通規定公式通知並びに本特別規則に基づいて開催される。全ての競技参加者はこれらの規則に精通しこれを遵守する事とともに、主催者及び競技役員の指示に従うものとする。

この選手権シリーズは、HSR九州、オートポリスで開催される当該クラスの2011九州ロードレース選手権シリーズのチャンピオンを決定するものである。

第1条 競技会名称・格式

名 称:2011九州ロードレース選手権シリーズ
格 式:MFJ公認 国内格式

第2条 開催日・会場・参加申込期間(消印有効とする)

シリーズ	開催日	開催クラス	会場	申込期間
第1戦	3月27日	ST600・J-GP3(各I・Nクラス)・ST250F	HSR	2月27日～3月13日
第2戦	4月17日	JSB・ST600・J-GP3(各I・Nクラス)・ST250F	AP	3月20日～4月3日
第3戦	7月10日	ST600・J-GP3(各I・Nクラス)・ST250F	HSR	6月12日～6月26日
第4戦	7月31日	JSB・ST600・J-GP3(各I・Nクラス)・ST250F	AP	7月1日～7月12日
第5戦	10月16日	JSB・ST600・J-GP3(各I・Nクラス)・ST250F	AP	9月18日～10月2日

- ※ HSR …ST600 INT、NAT クラスは別レースにて開催。なお、参加台数により混走の場合がある。
- ※ AP …各クラスとも、INT・NAT の混走レースとなる。なお、国際・国内合わせた台数が決勝グリッド数を上回る場合国際、国内クラス別レースとする場合がある。
- ※ ST250F クラス…混走にて「KST250F」クラス開催。国際並びに非公認車両出走可。参加台数により賞典を与える。
- ※ ST250F クラス…同日開催の ONE&TWO 開催クラスと混走する場合がある。
- ※ 参加台数によって混走開催クラスレース・単独開催クラスレースとする場合がある。

第3条 シリーズ組織委員会

組織委員長 里平 司 オートポリス
副組織委員長 川端 雄二 HSR九州
組織委員 古田 正人 オートポリス
組織委員 斉藤 大介 HSR九州

*シリーズ運営協力 MFJ九州ロードレース委員会

第4条 主催者

- 第1、3戦
HSR九州(ホンダセーフティ&ライディングプラザ九州)
〒869-1231
熊本県菊池郡大津町平川1500
TEL:096-293-1370
- 第2、4、5戦
オートポリス倶楽部
〒877-0312
大分県日田市上津江町上野田1112-8
TEL:0973-55-1111

第5条 大会役員

公式プログラムに示す。

第6条 開催種目・ライセンス区分

開催種目	ライセンス区分
JSB	国際・国内
ST600	
J-GP3	国際・国内・フレッシュマン・ジュニア
ST250F	国内・フレッシュマン・ジュニア
KST250F	国際・国内・フレッシュマン・ジュニア

第7条 参加申込ならびに参加申込先

- 参加料:
JSB, ST600, J-GP3…16, 000円
ST250F クラス…12, 000円
※ 第1戦HSR大会は特別エントリー料金とします。
ST600, J-GP3…¥17, 500円(MFJ基金込み。)
ST250F…¥13, 500円(MFJ基金込み。)
- 第1、3戦
〒869-1231
熊本県菊池郡大津町平川1500
HSR九州(ホンダセーフティ&ライディングプラザ九州)内 大会事務局宛
TEL:096-293-1370
- 第2、4、5戦
〒877-0312
大分県日田市上津江町上野田1112-8
(株)オートポリス内 大会事務局宛
TEL:0973-55-1111

第8条 参加資格

- ライダー、ピットクルーは2011年度MFJ国内競技規則第3章競技会13. 競技参加者に合致している者。
- ライダー1名に対し最大4名。エントリー時最低1名のピットクルーを登録しなければならない。なお、ピット作業エリアは、ライダー1名に対しピットクルー登録された2名までが作業できる。
- いずれの場合も参加確認受付時にライセンスを提示できない場合は、参加を認めない。

第9条 参加車両規定

該当クラスの2011MFJ国内技術仕様に合致した車両

第10条 決勝グリッド数・決勝周回数

会 場	決勝グリッド数	決勝周回数
オートポリス	48	10周 ST250F…7周
HSR	32	15周 ST250F…10周

第11条 参加確認受付

- ライダー、ピットクルーは公式通知で示された時間内に下記のことを提示の上、参加確認受付を行い出場資格の確認を受けなければならない。
- ① 正式参加受理書
 - ② MFJライセンス(ライダー、ピットクルー)
 - ③ その他に主催者が提出義務をした書類

第12条 スポーツ走行(練習走行)

- 各開催サーキットで設定されるコースライセンス規定において、当該サーキット設定のスポーツ走行が行える。
★APコースライセンス
① 正ライセンス:新規取得料21, 000円

- ② 暫定ライセンス:5, 000円 開催日含め10日前より発給開始。但し、九州圏外者のみ
★HSR九州ライセンス
① 正ライセンス:新規取得料22, 000円(MFJライセンス取得者対象料金)
② 暫定ライセンス: 5, 000円 開催日含め10日前より発給開始。但し、九州圏外者のみ
- 2) 参加を受理されたエントラントには公式通知にてスポーツ走行に関する詳細が案内される。
- 第13条 公式車検
- 1) 参加車両の公式車両検査は公式通知に示されたタイムスケジュールに従って当該サーキット内の所定の場所にて実施される。
- 2) ライダーは、車両と共に所定の時間内に車両仕様書、ライダー装備品、その他の書類を持参し集合しなければならない。
※車両仕様書を通年使用。変更等があつた場合、再度車両仕様書を記入、参加申し込み時同封。
- 3) その他は各主催サーキット大会特別規則及び各サーキット共通規定に定める。

第14条 トランスポンダー
各主催者により自動計測装置の取り付けを義務付けられた場合はこれに従わなくてはならない。

- 第15条 使用ガソリン
- 1)参加車両が大会期間中に使用できる燃料は当該サーキット内で販売されている燃料とする。
※ AP燃料性状表はAP共通規定第18条燃料規定. 性状表参照
※ HSR 公式通知に示す。
- 2)ガソリン購入証明書提出期限は公式車両検査終了までとするが、やむを得ず公式車両検査までに提出できない場合は、車検長に承諾を得ること。

第16条 ライダーズブリーフィング
各大会の公式通知に示す。

第17条 スタート前チェック
各大会の公式通知に示す。

- 第18条 公式予選
- 1) タイムトライアル方式
2) 義務周回数は定めないが、少なくとも1周回のラップタイムが計測されなければならない。
3) その他は2011MFJロード競技規則、ならびに各サーキット共通規則に準ずる。

第19条 決勝スタート
スタート進行は公式通知又はブリーフィングにて示される。

第20条 レース終了
各レースの終了合図は、チェッカーフラッグの表示により示されトップ車両がゴールした後、次の経過した時点とする。
オートポリス 5分間
HSR 3分間

第21条 大会賞典

1) 各大会の公式通知により示される。

2) 参加台数少数の場合の賞典は、2011MFJ国内競技規則第3章24付則.賞典に基づき制限される。

第22条 公式得点
2011MFJ国内競技規則第3章27. 公式得点(ポイント)に基づき与えられる。

第23条 シリーズランキング
下記の通りシリーズランキングを決定する。

1) 当選手権シリーズで得た全ての得点を合計し、総合得点の多い者から順位を決定する。

2) 上記1)で同点となった場合、ポイント獲得の有無に関わらず上位順位獲得回数の多い者を上位とする。
例:同点の者同士で、1位を獲得した回数で比較し、多い者が上位。これでも同位の場合、2位を獲得した回数で比較する。以下、下位まで同様に比較する。

3) 上記2)で決定できない場合、最終戦の上位者を上位とする。

4) 上記3)で決定できない場合、最終戦に最も近い大会において、より上位順位を獲得した者を上位とする。

5) 上記4)で決定できない場合、前年度のランキング上位の者とする。

6) 上記5)で決定できない場合、MFJ、大会シリーズ組織委員会で協議の上決定する。

第24条 シリーズ賞典

1) 各クラス1位～6位に正賞(トロフィー)を授与する。

シリーズ表彰基準:開催各クラスはその開催数の60%以上終了していること。

2)シリーズ表彰対象者は、シーズン中2回以上参戦していること。

シリーズ年間平均参加台数	シリーズ表彰対象順位
12台以上	上位6位まで
10～11台	上位5位まで
8～9台	上位4位まで
6～7台	上位3位まで
5台	上位2位まで
4台以下	1位のみ

3) シリーズ年間表彰賞金細目

順位	ST600	J-GP3	JSB
1	60, 000円	60, 000円	60, 000円
2	50, 000円	50, 000円	50, 000円
3	40, 000円	40, 000円	40, 000円
4	30, 000円	30, 000円	30, 000円
5	20, 000円	20, 000円	20, 000円
6	10, 000円	10, 000円	10, 000円
合計	210, 000円	210, 000円	210, 000円

賞金総額63万円(税込)

- 4) シリーズ終了後、シリーズ年間表彰式を行い、表彰式にて正賞並びに賞金目録を授与する。
- 5) 賞金は国際のみとする。

第25条 公式通知並びにリザルトの掲示
公式通知並びにリザルトの掲示はコントロールタワー1Fの掲示板において行う。

第26条 その他
その他の競技規則については、2011年MFJ国内競技規則書、各サーキット共通規定に基づく。また本規特別規則に規定し得なかった競技運営の細部にわたる規則および本特別規則発表後に生じた問題への規則は公式通知をもって示される。

第27条 ゼッケン

1) 前年度国際クラスランキング1位の選手については、翌年の該当クラス参加の際、固定ゼッケンが与えられる。

	JSB1000			ST600			J-GP3
#1	田中 公司 選手		#1	太田 達也 選手		#1	上福元 学 選手

- 2)ナンバープレートの配色は以下の通りとする。
- JSBクラス……黄色ベースに黒文字
- STクラス………白色ベースに黒文字
- J-GP3クラス・黒色ベースに白文字
- ※文字はゴシック体を基準とし、蛍光色の使用は禁止とする。

第28条 本規則の施行
本規則は2011年1月1日より施行する。

ST250F特別規則

第1条 ST250Fシリーズ規定
2011MFJ国内競技規則付則11に合致した車両。

技術仕様追加項目

1、ST125クラスとし「120ccを超え145ccまでの 4 サイクル単気筒」出走可能。(賞典外となります。)
その他の車両規則は2011MFJ国内競技規則付則11に順ずる。

2、KST250Fクラスとし「145cc～250cc・4ストローク・2気筒まで」のMFJ公認車両では無いが、ST250Fク

- ラス車両規則に合致した車輛の出走を認める。
- 3、公認時にタコメーターが標準装備されていない車両のみ、タコメーターの取り付けが許可される。
- ※KST250F・・・市販時タコメーターが標準装備されていない車両のみ、タコメーターの取り付けが許可される。

第2条 ライセンス区分

ST250F・・・国内・フレッシュマン

KST250F・・・国内・フレッシュマン・国際

第3条 決勝グリッド数・決勝周回数

会 場	決勝グリッド数	決勝周回数
オートボリス	48	7
HSR	32	10

第4条 大会賞典

1) 各大会の公式通知により示される。

2) 加台数少数の場合の賞典は、2011MFJ国内競技規則第3章24. 賞典に基づき制限される。

3) KST250Fクラス・・・出走台数5台以上の場合2011MFJ国内競技規則第3章24. 賞典に基づき賞典を与える。

第5条 公式得点

1) 2011MFJ国内競技規則第3章27. 公式得点(ポイント)に基づき与えられる。

昇格ポイントの対象外となる。

2) KST250Fクラス・・・シリーズポイント有。昇格ポイント対象外。

第6条 シリーズランキング及びシリーズ賞典

シリーズ終了後、成績優秀者は、シリーズ年間表彰式にて表彰する。

対象は以下の通りとする。

①シリーズ表彰基準:開催各クラスはその開催数の60%以上終了していること。

②シリーズ表彰対象者は、シーズン中2回以上参戦していること。

シリーズ年間平均参加台数	シリーズ表彰対象順位
12台以上	上位6位まで
10～11台	上位5位まで
8～9台	上位4位まで
6～7台	上位3位まで
5台	上位2位まで
4台以下	1位のみ

第6条

本規則は2011年1月1日より施行する。